

# 平成 17 年度 (財) 懐徳堂記念会 事業報告

## 1. 講座事業

### (1) 春秋記念講座

春季講座 (於:大阪大学中之島センター 18:30~20:00) <参加者のべ 312 人>

【テーマ:世界史を書き直す 阪大史学の挑戦】

- ・平成 17 年 5 月 25 日  
「遊牧騎馬民族がつくった世界史」 森安孝夫 (大阪大学大学院教授)
- ・平成 17 年 5 月 26 日  
「海と貿易がつくった世界史」 桃木至朗 (大阪大学大学院教授)
- ・平成 17 年 5 月 27 日  
「近代世界の誕生<グローバル化のはじまり>」 川北 稔 (大阪大学名誉教授)

秋季講座 (於:大阪大学中之島センター 18:30~20:00) <参加者のべ 542 人>

【テーマ:世界のなかの日本 阪大史学の挑戦 2】

- ・平成 17 年 10 月 26 日  
「神国日本と仏国日本」 平 雅行 (大阪大学大学院教授)
- ・平成 17 年 10 月 27 日  
「大清帝国と江戸幕府」 杉山清彦 (駒澤大学専任講師)
- ・平成 17 年 10 月 28 日  
「大英帝国と近代アジア・日本」 秋田 茂 (大阪大学大学院教授)

### (2) 古典講座

<参加者のべ前期 290 名・後期 276 名>

【各月 1 回・全 10 回 (前期 5 月~9 月、後期 10 月~2 月)】

中之島センター会場 5 コース

1. 「ラガ`イオ・ハソ (小泉八雲) を読む」 玉井 暲 (大阪大学大学院教授)
2. 「西郷隆盛を読む」 猪飼隆明 (大阪大学大学院教授)
3. 「仏教の原典を読む」 榎本文雄 (大阪大学大学院教授)
4. 「シテイナ礼拝堂を読む」 若山映子 (大阪大学大学院教授)
5. 「山片蟠桃を読む」 岸田知子 (中央大学教授)

梅田新阪急ビル会場 1 コース

6. 「論語を読む」 加地伸行 (大阪大学名誉教授)

### (3) 懐徳堂アーカイブ講座 (第 3 回)

日 時:平成 17 年 11 月 23 日 14:00~16:30 <参加者 43 名>

場 所:国立国際美術館

内 容:【テーマ:近世大阪の書と印章 大坂学問所「懐徳堂」の貴重資料】

- 「懐徳堂の書」 福田哲之 (島根大学教授)
- 「懐徳堂の篆刻と印章」 湯浅邦弘 (大阪大学大学院教授)

### (4) 懐徳堂法人講座 (第 3 回) 未開講

## 2. 刊行事業

(1) 機関誌『懐徳』74 号 (平成 18 年 1 月)

(2) 「記念会だより」 71 (平成 17 年 4 月)・ 72 (平成 17 年 9 月)・ 73 (平成 18 年 2 月)

(3) 懐徳堂ライブラリー第 7 集 仮題「大坂・近畿の城と町」(編集)

## 3. 調査広報事業

### (1) 調査:懐徳堂関係資料の収集整備

平成 17 年 11 月 9 日、懐徳堂記念会賛助会員澤美枝氏 (平成 17 年 4 月 24 日ご逝去) 旧蔵の重建懐徳堂関係資料約 40 点を、澤氏の姪にあたられる木下慈子氏より拝受し、簡易目録を作成した。

(2) 広報：ホームページ等を含む懐徳堂広報活動の拡充

懐徳堂記念会ホームページの更新を行った。特に、今年度の更新では、「イベント&ニュース」欄を新設し、迅速な情報提供ができるようなシステムを構築した。

4. 研究出版助成事業

平成 17 年 7 月 7 日運営委員会において決定 (7 名 総額 42 万円)

大田壮一郎「東寺宝菩提院三密蔵聖教の調査・研究」

米田真理子「『徒然草』の享受をめぐる文献調査と基礎的研究」

天野文雄・日本演劇史学会 「演劇史再考」

海野圭介「訳和和歌集の基礎的研究」

大庭幸男「日英語対照意味論」

片山 剛「明清史夏合宿 2005」

玉井 暉「オスカーワイルド研究」(シンポジウム・講演会)

5. 懐徳忌(第 22 回)

日 時：平成 17 年 4 月 2 日 11:00~13:00 <参加者 19 名>

場 所：誓願寺

法 要：山中昌弘誓願寺住職

講 話：「大阪天満宮と西山宗因」 島津忠夫(大阪大学名誉教授)

6. 見学会(第 32 回)

日 時：平成 17 年 10 月 15 日 13:30~17:00 <参加者 17 名>

場 所：白鳥陵古墳・翠鳥園遺跡・峯ヶ塚古墳・野中寺等

解 説：伊藤聖浩(羽曳野市教育委員会 はびきの市民大学)

高橋照彦(大阪大学大学院助教授)

7. 資料収集整備

内田欽氏より、佐藤一斎書軸・安積良斎書軸・中井履軒書軸計 3 点を譲り受けた。

8. 懐徳堂記念会設立 100 周年記念事業(2010 年)

懐徳堂記念会創立 100 周年(2010 年)に向けて、平成 11 年度までの春秋講座、古典講座など、各種事業の記録を整備し、電子テキスト化した。

9. その他

(1) 懐徳堂サロン

〔第 1 回〕

日 時：平成 17 年 5 月 22 日 10:00~14:00 <参加者 39 名>

場 所：大阪大学中之島センター

内 容：「懐徳堂の歴史を読む 江戸時代の大坂学校」湯浅邦弘(大阪大学大学院教授)

「学ぶことのたのしみ」 柏木隆雄(大阪大学大学院教授)

〔第 2 回〕

日 時：平成 17 年 11 月 18 日 16:00~20:30 <参加者 57 名>

場 所：法然院

内 容：「月と酒 東西の詩から」 柏木隆雄(大阪大学大学院教授)

「祈りと呪い 親鸞と中世民衆」 平 雅行(大阪大学大学院教授)

(2) 重建懐徳堂復元模型製作

大正 5 年(1916)に竣工し、昭和 20 年(1945)の空襲で焼失した重建懐徳堂の復元模型が、当時の設計施工会社であった竹中工務店の協力で作成され大阪大学に寄贈された。50 分の 1 サイズの模型 1 点、100 分の 1 サイズの模型 2 点であり、50 分の 1 サイズのものは、文学研究科の玄関に展示されることとなった。文学研究科と協力して、その紹介パンフレットを作成した。

### (3) 地域社会との連携事業

「大阪大学連携展 懐徳堂資料展」出展

平成 17 年 5 月 3 日～8 日、豊中市立市民ギャラリー（阪急豊中駅南側高架下 1 階）において、豊中市・豊中市教育委員会・大阪大学大学院文学研究科・総合学術博物館との共催で懐徳堂の資料展示を行った。来場者 300 名。

「豊中まつり」参加

平成 17 年 8 月 6 日・7 日、豊中市の夏の恒例行事、「豊中まつり」に出展。資料展示と講演。

来場者 300 名。

8 月 6 日「大坂学問所“懐徳堂”の歴史」 井上了（大阪大学文学部懐徳堂センター職員）

8 月 7 日「奈良 大阪 墨の道 発見された懐徳堂の墨型」 湯浅邦弘（大阪大学大学院教授）

懐徳堂パネル展示

平成 17 年 8 月 9 日～31 日、阪急豊中駅北口改札前「市民活動情報サロン」において、懐徳堂を紹介するパネルを展示した。

### (4) 講師派遣

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| ・平成 17 年 4 月 6 日      | サラヤ株式会社 <参加者 40 名>     |
| 「働く楽しみ、働く意味」          | 柏木隆雄（大阪大学大学院教授）        |
| ・平成 17 年 6 月 8 日      | 株式会社ジェーシービー <参加者 50 名> |
| 「歴史叙述の系譜」             | 柏木隆雄（大阪大学大学院教授）        |
| ・平成 17 年 9 月 21 日     | サロン・ド・K <参加者 23 名>     |
| 「懐徳堂 その歴史と意義 現代への指針」  | 柏木隆雄（大阪大学大学院教授）        |
| ・平成 18 年 1 月 25 日     | サロン・ド・K <参加者 29 名>     |
| 「言語のステレオタイプ 役割語研究の展開」 | 金水 敏（大阪大学大学院教授）        |